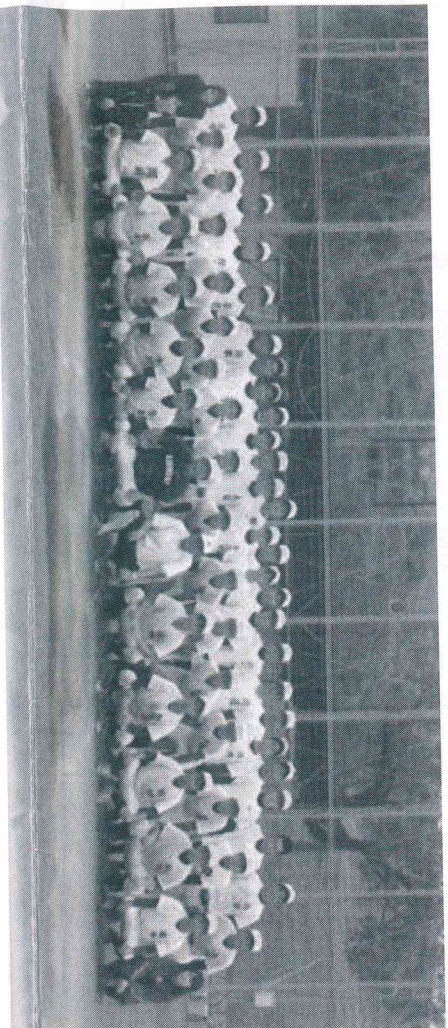


## 春季九州地区熊本大会ベスト8！(30年ぶり)

### RKK旗大会ベスト4進出！(46年ぶり)



[中村順司氏 (中央白いシャツ)、渡辺監督 (同黒いシャツ) を囲んで (菊高グラウンド) ]

今年3月に行われました春季九州地区高校野球熊本大会は、2回戦鎮西3回戦小川工業と勝ち進みベスト8進出。準々決勝では有明高(準優勝校)に2-4で敗れましたが、30年ぶりのベスト8進出でした。5月に行われましたRKK旗争奪選抜高校野球大会準々決勝では、秋の大会で敗れた熊本西高(選抜甲子園出場校)と対戦し4-2で見事リベンジすることが出来ました。準決勝では熊本国府高(優勝校)と対戦、チャンスにあと1本が出ず1-2で敗れましたが、昭和48年以来、46年ぶりのベスト4という成績を残すことが出来ました。いよいよ、夏の全国高校野球選手権熊本大会が始まります。甲子園も夢ではありません。



菊池高校  
野球部 部報  
第三号  
令和元年6月発行

### 「3年間の教え」 渡辺 和雄 野球部監督

後援会の皆様には日頃からご支援、ご協力頂きありがとうございます。私も監督として3回目の夏の大会挑戦です。今年のチームは現在(～6/16迄)91試合(53勝31敗7分)と多くの実践を重ねてきました。このことにより選手のレベルアップを図ることができ、チーム力が向上しレギュラーと控えの差がほとんどなくなり、相手投手(左・右)により打順を変更できるレベルになってきました。今の3年生は、私が監督になって最初に入学してきた子どもたちであり、私がこれまでの長い野球人生で学んできたことを3年間教え指導してきました。その成果をこの夏の大会にぶつけ、必ずや良い結果を出してくれるものと期待しております。これから夏の大会まで、もう一度野球の基本であるキャッチボール・トスバッティングを徹底して、皆様に感動を与える試合を実践し、「一にこだわり、頂点を目指す」を目標に全員野球(チーム56名)で、熊本県 No.1 を勝ち取り、甲子園出場する覚悟です。今後とも菊高野球部に対して、学校・保護者・OB会・地域が一体となったご支援・ご声援をよろしくお願い致します。

### 「一にこだわり、頂点を目指す！」 佐藤 汰希 主将

私たち3年生の最後の大会である夏の全国高校野球選手権熊本大会まで残りわずかとなりました。新チームとしてスタートした秋季大会では、22年ぶりのベスト8進出。勝つ喜びと負ける悔しさの両方が改めて感じ、全員が成長しないといけないと思いました。そのためにはどうすれば良いのかを一人ひとり考えながら、冬のオフシーズンズンの激しい練習を乗り越え、春季大会に臨みました。結果は、30年ぶりのベスト8進出、嬉しさよりもまたベスト8で負けたという「悔しさ」が強く残りました。春季大会のベスト8進出校が出場するRKK旗大会では、春の全国センバツ甲子園大会に出場した熊本西高校に勝利しベスト4へ進出することが出来ました。

今年「一にこだわり、頂点を目指す」ということがチームの目標です。

これから始まる夏の選手権大会では、去年負けた悔しさを忘れずに、頂点をとって、夢の甲子園に行けるように頑張ります！ 応援よろしくお願いします。